

1 中堅・若手社員の皆さま向け

「報告・連絡・相談」が上手にできるコツ・スキルを習得!

「報・連・相」徹底トレーニング

開催日：2018年1月12日(金) 10:00～16:45

会場：りそな総合研究所 東京本社セミナールーム

講師：(株)ヒューマンテック ^{はま} ^だ ^{ひで} ^{ひこ}
代表 **濱田 秀彦** 氏

略歴：

1960年東京都出身。早稲田大学教育学部卒業後、住宅メーカー関連会社、人材開発会社を経た後、独立。ヒューマンテックを設立し、ビジネスコミュニケーションに関する指導、コンサルティング、セミナーや関連の講演(年間150回以上)を行なうなど幅広く活動中。これまでにを行ったセミナー・研修・講演は1900回を超える。

<著書>「上司のタテマエと本音 なぜ、あなたは評価されないのか?」(SBクリエイティブ)「なぜか評価される人の仕事の習慣」(中経出版)「あなたが上司から求められているシブシブな50のこと」(実務教育出版)「主任・係長の教科書」(光文社)「仕事の基本」(ディスカパー・トゥエンティワン)ほか全20冊。

特色

上司が部下に求めることで必ずあがるのが「もっと報連相をしっかりとしてほしい」ということ。一方、部下は「やっているのに」どこをどう直せばよいのかよくわからない」と困惑している・・・このような「報・連・相」に関する意識のズレは上司、部下の双方にストレスをもたらし、職場運営の障害になります。また、お客さまに対する「報・連・相」のエラーは、信頼と大切なビジネスチャンスを同時に失うことにつながります。

本セミナーは、「報・連・相」の全体像と意義を改めて確認し、適切な実践方法をトレーニングにより身につけていただくものです。ミスのない「報・連・相」に留まらず、ビジネスツールとして活用できるようご指導いたします。誰でも毎日行う「報・連・相」をレベルアップすることで仕事力を上げたい方にお勧めいたします。

カリキュラム

録音・録画はご遠慮下さい。

1. 意識から変える「報・連・相」

- (1) 報連相に関する上司・部下の意識のズレ
- (2) 報連相の本当の意味は
- (3) 正確・迅速だけでは不十分
- (4) 自分の報連相の傾向を知る方法

2. 基本レベルトレーニング

- (1) 報連相とPDCAの関係を理解する
- (2) 質の高い報連相とは 【自己チェック】
- (3) 報連相の質を高める4つの視点
- (4) 一度で済ませる! 指示命令の正しい受け方
- (5) 5W2Hを進化させる 【ケーススタディ】
- (6) 情報伝達演習 【実習】

3. 活用レベルトレーニング

- (1) 中間報告で差をつける
- (2) 情報で人を動かす連絡 【ケーススタディ】
- (3) 報告・連絡・相談における話し方のパターン
- (4) 報連相実践演習 【実習】

4. 報連相の実践力を高める

- (1) 文章に活かす報連相
- (2) 上司のタイプに合わせた報連相
- (3) お客さま対応に活かす報連相

5. さらなるレベルアップを目指して

- (1) 報連相は仕事力につながる
- (2) 明日から変える報連相

過去のご受講者の声

- ・受講前は、今さら「報連相」と思っていました。受講してみても、全く意識していなかったことや、「報連相」の重要なポイントを多く学ぶことができませんでした。
- ・「報・連・相」をスキルとして講義されており、非常に勉強になりました。職場に戻りましたら、本日の講義を活かせるように実践したいと思いました。
- ・実習が多く、参考になると同時に楽しく学べました。
- ・即実践で使える、実のあるセミナーでした。

参加申込書

(*個人情報の取扱いに関して「私は貴社の個人情報に関する利用目的を確認、同意の上、申込みをします」)

受講料：会員...23,760円 一般...31,320円

(参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

1/12(金) 「報・連・相」徹底トレーニング

【FAX 03-3699-6629・6729 りそな総合研究所 行】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号			
所在地	〒			連絡担当者	部署・役職				
					ふりがな				
業種(具体的に記入してください)				氏名					
				E-Mail					
TEL	()		FAX	()		取引店	支店		
参加者 ()内に ふりがなを ご記入くだ さい。	氏名 ()		部署		役職				
	氏名 ()		部署		役職				
	氏名 ()		部署		役職				
当社使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 /	同・別	

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。[お問い合わせ先] 一般の方：受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。03-5653-3951

*キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。研修担当(印)